

## 令和2年度広報議会モニターアンケートの協議結果

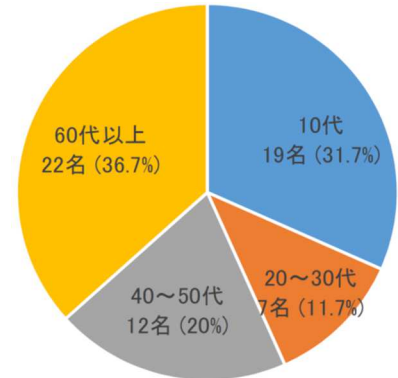
令和2年8月号（No.201）及び11月号（No.202）広報議会を対象とした広報議会モニターの皆様へのアンケートを実施しました。いただいた意見等をもとに広報広聴委員会で協議した結果は、次のとおりです。

【実施期間】 令和2年11月1日（日）～12月16日（水）

【対象者数】 広報議会モニター60名

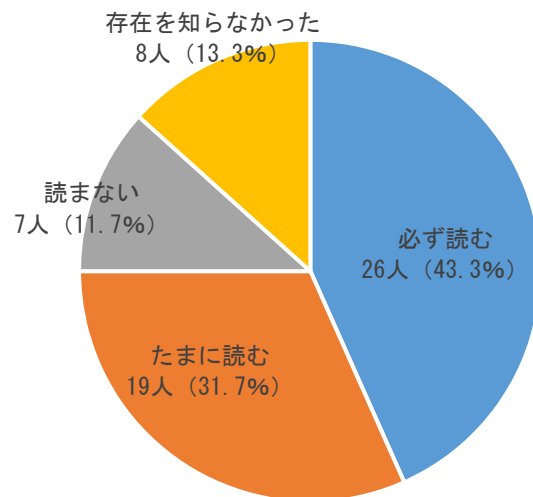
【回答者数】 60名（回答率100%）

<回答者の年代構成>



【アンケートの集計内容】

【問1】「広報議会」は、年4回発行しておりますが、これまで、どの程度の頻度でお読みになりましたか。その理由も下記にご記入ください。



<協議結果>

問1の質問は、広報議会が皆様にどの程度の頻度でお読みいただいているのかを確認するとともに、「読まない」ことの原因を把握するために行いました。

問1の質問に対する回答としては、75%以上の方が「必ず読む」、「たまに読む」との回答をいただき、一定程度お読みいただいている状況が確認できました。

一方、「読まない」、「存在を知らなかった」との回答も25%いただいております。その理由として、「内容が難しい」、「読むのに時間がかかりそう」等、読むことに対

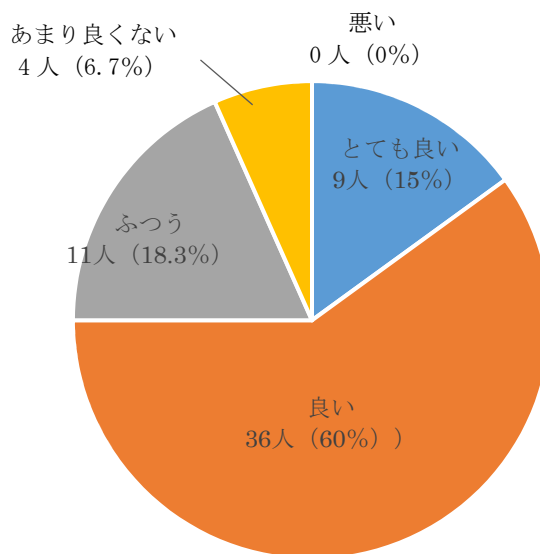
してのハードルの高さを指摘する意見が寄せられていることから、本紙を気軽に手に取っていただくために必要な方策について、いただいた意見等を参考にしながら、検討を進めていきます。

<問1で記述いただいた個別意見に対する協議内容>

寄せられた意見	協議結果
広報議会がどこにあるのか、どこが発行しているのか知らなかった（10代）。	若年層の方にも興味・関心を持ってもらえるような紙面づくりや目に付きやすい場所への設置など、広報議会を実際に手に取ってもらう取組を検討していきます。

**【問2】** 広報議会8月号・11月号を読んで、以下の項目について、それぞれどのように思われますか。その理由や改善策等を下記にご記入ください。

(1) 編集・レイアウト（文字や図、写真等の配置）について



<協議結果>

問2(1)の質問は、紙面全体の編集・レイアウトについて確認し、紙面づくりの基礎資料とするために行いました。

また、編集・レイアウトに対する質問は、平成30年8月の広報議会モニターアンケートにおいても実施しており、この2年間の取組の成果がモニターの評価にどのような影響を及ぼしたかについて確認を行いました。

問2(1)の質問に対する回答としては、75%以上の方が「とても良い」、「良い」との回答をいただき、前回の調査結果より若干割合が伸びる結果となりました（平成30年8月時の回答は71%）。

さらには、問2(1)に記述いただいた意見についても、「写真やイラストが以前より多くなり読みやすくなった」、「前回のアンケート結果が反映されていると感じた」等の肯定的な意見をいただきました。

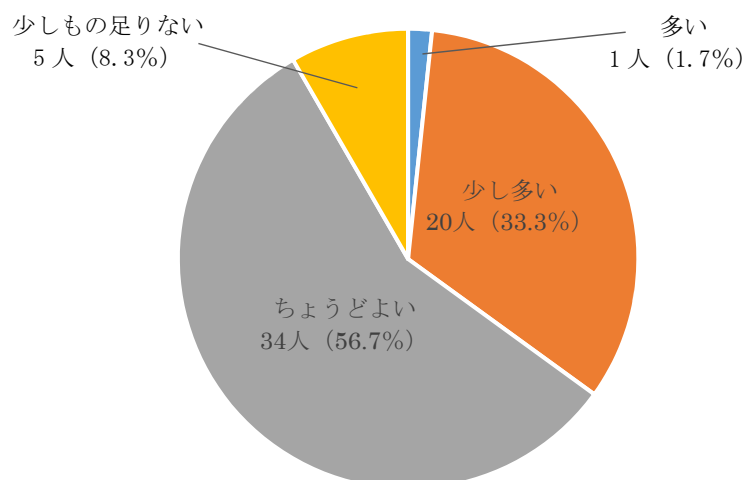
一方、「文字の量が多く、文字の間隔を詰める工夫が必要ではないか」、「縦書きと横書きが混在していて読みにくい」とのが寄せられたことから、今後、編集・レイアウトの工夫について検討していきます。

<問2(1)で記述いただいた個別意見に対する協議内容>

寄せられた意見	協議結果
11月号のオレンジ色の文字は、電灯の下では読みにくいと思う。UD（ユニバーサルデザイン）フォントや字の大きさ、色使いなどにユニバーサルデザインの配慮があれば良い（40から50代）。	二色刷りの色については、各月号ごとに季節に合わせた配色としながら作成していますが、色彩効果やカラーユニバーサルデザインにも配慮しながら、その配色の在り方について検討していきます。 また、令和3年5月1日号より、読みやすさの向上と誤読を減らすためのデザインが施されたUD（ユニバーサルデザイン）フォントを採用しました。あらゆる人が快適に利用できる情報の伝達に努めていきます。
工夫が必要な点として、文字の間隔は詰めても、「行間隔」をあければ十分だと思う（10代）。	新聞で活用されている扁平文字の利用など、見やすいレイアウトの在り方について研究を進めていきます。

**【問2】** 広報議会8月号・11月号を読んで、以下の項目について、それぞれどのように思いますか。その理由や改善策等を下記にご記入ください。

(2) 情報量について



### <協議結果>

問2(2)の質問は、紙面全体の情報量について確認し、紙面づくりの基礎資料とするために行いました。

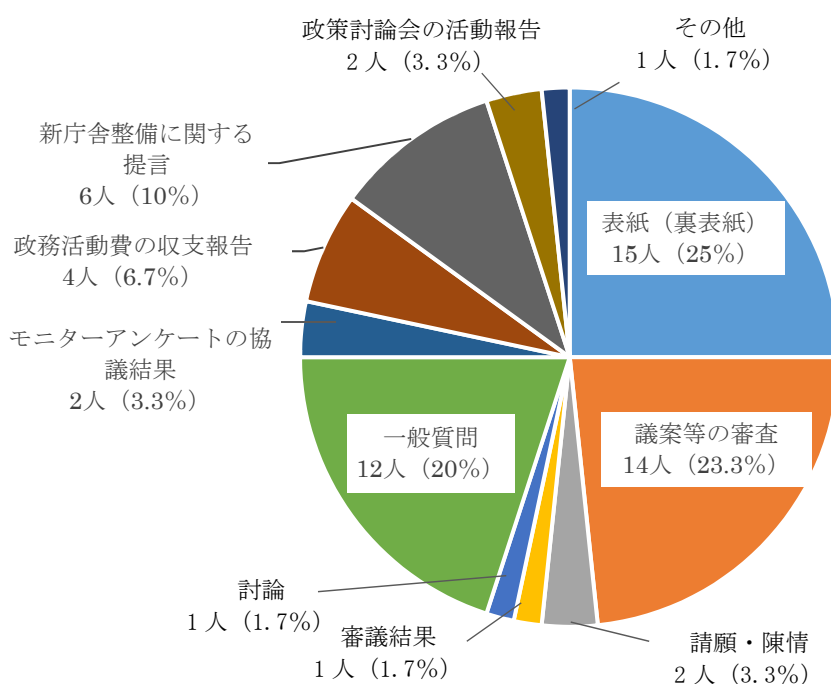
問2(2)の質問に対する回答としては、56.7%の方が「ちょうどよい」と回答されました。一方、35%の方は、情報量が「多い」、「少し多い」と回答いただいております。その理由として「情報量が多く気が滅入る」、「文字がびっしり詰っていて、見やすさに欠ける」などの紙面づくりに対する意見や、「広報紙は概要版とし、詳細はホームページに誘導してはどうか」などの他の媒体への誘導による情報量の整理に対する意見をいただきました。

広報議会は年4回の発行となるため、どうしてもお伝えしたい情報を詰め込みがちになることから、読まれる方の立場に立った情報量の在り方について、引き続き協議、検討を進めていきます。

### <問2(2)で記述いただいた個別意見に対する協議内容>

寄せられた意見	協議結果
情報を詳しく伝えるのは良いが、もっと短い言葉で分かりやすく書いてあれば興味を持ちやすいのではないかと。(10代)	紙面の作成に当たっては、読む人の立場に立った原稿の作成を行い、理解を深めるために必要な説明や注釈を記載するなど、引き続きわかりやすい紙面づくりを進めていきます。

**【問3】** 広報議会8月号・11月号を読んで、印象に残った記事は何ですか。1つお選びください。また、その理由も下記にご記入ください。



<協議結果>

問3の質問は、広報議会の読者の皆様がどのような記事に対して印象を強く感じているのかを把握し、紙面の編集や原稿作成の基礎資料とするために行いました。

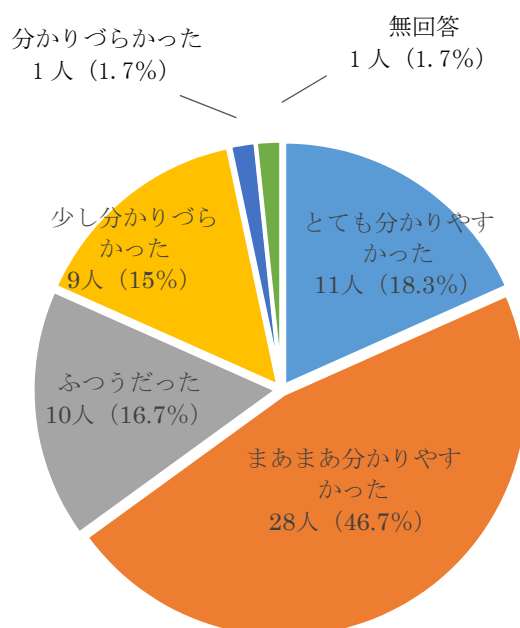
問3の質問に対する回答としては、「表紙（裏表紙）」、「議案等の審査」、「一般質問」のページについて、それぞれ20%程度の方が印象に残ったと回答されました。

その他にも「新庁舎整備に関する提言」について、記事を読んで「提言に至った経過や要旨がよく理解できた」との意見が寄せられており、市民の皆様の関心が高い事項については、特集ページを企画するなどの取組も必要であると考えております。

<問3で記述いただいた個別意見に対する協議内容>

寄せられた意見	協議結果
当局の広報と同じ表紙に感じられる。 (60代以上)	表紙の写真については、議会の固いイメージを和らげるため、笑顔の子どもたちの写真を掲載してきたところです。 まずは手に取りたくなるような表紙の在り方について、引き続き検討していきます。

**【問4】** 広報議会8月号・11月号の「議案等の審査」の記事の内容は分かりやすかったですか。その理由や改善策等を下記にご記入ください。



### <協議結果>

問4の質問は、各定例会の審査において論点・争点となった事項をお知らせする「議案等の審査」ページについて、記事の内容の分かりやすさを確認し、紙面づくりの基礎資料とするために行いました。

問4の質問に対する回答としては、約65%の方から「わかりやすくなった」との回答をいただいています。これは広報議会モニターの皆様からいただいたご意見をもとに紙面への反映を行ったことによる効果であると考えています。今後、よりわかりやすく、読みやすい広報議会となるよう引き続き、取組を進めていきます。

### <問4で記述いただいた個別意見に対する協議内容>

寄せられた意見	協議結果
答弁に検討・調整などの言葉があるが、その後どうなったのかを示す欄があっても良いのではないかと。チェック機能を果たしている議会の努力している姿勢が身近になると思う。(40から50代)	議案等に対する審査の結果、議会が提出した要望的意見や採択された請願・陳情が、その後、どのような結果や成果につながったのかを報告する記事の掲載に取り組んでいきます。

**【問5】** その他、広報議会8月号・11月号の内容について、気になった点やご意見・ご要望などがあればご記入ください。

寄せられた意見	協議結果
モニターアンケートの結果が紙面の改善つながっているようなので、モニター会員として、とてもやりがいがある。一生懸命に努めたい。(40から50代)	モニターの皆様からいただいた意見をもとに紙面の充実を図り、やりがいを実感してもらえるような取組を進めていきます。

※その他、さまざまなご意見をいただきました。今後もより良い広報議会になるよう、皆様のご意見を参考にしながら、協議・検討していきます。